

～ごあいさつ～

今年も早、師走を迎えてしまいました。月日がどんどん過ぎ去ってしまうという例えに「光陰矢の如し」と言うことわざがありますが、この時期になるといつもこの言葉を実感させられます。

この時期は、また「大雪(たいせつ)」そして「閉塞成冬(そらさむくふゆとなる)」とも言われ、生き物も活動を控えて冬ごもりをされると言われておりますが、寒さも日増しに厳しさを増してきているようです。

皆様におかれましては、益々ご清祥のことと心よりお喜び申し上げます。

さて、シンフォニアも今年5年目の節目の年を迎え、今まで取り組んできた利用者の皆さんの一人一人の気持ちを大切に、豊かで潤いのある生活が実感できる介護を更に充実したものとすため、職員一人一人が具体的な目標に向けて創意工夫した取り組みを実践しております。

この秋2階3階に新たにチェア浴槽を1台ずつ増設しましたが、これも全利用者の入浴時の負担を軽減するとともに、ジャグジー機能などを利用して入浴を楽しんでいただけるようにと導入したもので、皆さんからは大変喜んでいただいているようです。

また、今年最後の行事として11日に実施したクリスマスディナーには多くのご家族にご参加いただき楽しい時間を過ごすことができました。今年も斎藤先生の歌声と大村先生のピアノ伴奏、ひよこハウス豊田の園児からの帽子のプレゼントで華やかな一夜を演出できたのではないかと思います。また、職員も男性陣がベートーベンの第九の合唱を、女性陣が「星に願いを」と「きよしこの夜」をハンドベルの演奏で利用者の皆さんとの一体感を演出してくれましたが、年々職員も習熟度を挙げているようです。

これからも季節毎に行う行事は、施設とし知恵を出し合い、シンフォニアの伝統行事として成長させていきたいと思っております。

このクリスマスディナーで今年一年の行事が全て終了しますが、各行事に多くのご家族が参加していただきましたこと、またボランティアとしてご尽力いただきました皆様に改めて、心より御礼申し上げます。

社会福祉法人「大家族」の定款では、創意工夫された福祉サービスの提供を通じて、その仕事から自らの生き方もゆたかにすることを目的に「高齢者の充実した人生」を支援できる社会福祉事業の推進を目指してはありますが、来たる2017年がこの目的を実現するための1年になればと願っています。

最後に、新しい年2017年が、ご利用者様、ご家族様にとって益々ご健勝で輝かしい年となりますことをご祈念申し上げ、結びの通信とさせていただきます。



H28年12月11日(日)
クリスマスディナー



伴奏の大村さん

今年のクリスマスディナーは音楽療法で毎週お越し
 頂いております齊藤由恵先生のコーラスから始まり
 ました。とても美しい歌声に、皆様も聞き入って
 おられました。



豪華なディナー♪



ひよこハウスの子供
 達がサンタの帽子を
 プレゼントしてくれ
 ました。



職員の出し物は、ハンドベルの演奏と第九の合唱でした。
 利用者の皆様に喜んで頂けるように、仕事の合間に集まって練習
 頑張りました!!